土木学会土木情報学委員会「インフラモニタリング技術研究小委員会（仮）」

委員募集

■趣旨

インフラ維持管理を主たる対象として、モニタリング技術と取得した情報の蓄積・流通および活用について調査を進め、網羅的に捉える情報として整理することで、将来的にビッグデータとして利用が可能となる。

また、継続的な維持管理を実施する上で必要な予算・人材の確保と運用方法の現状を把握し、センサ等の情報技術を活用した維持管理の省力化・効率化を図ることが可能となる。

本研究では、継続的な維持管理に必要なモニタリング項目・方法を検討し、地方自治体が管理するインフラについても運用可能な、モニタリングの標準的手法の研究および継続的な維持管理の予算措置に関する研究を行う。

■研究計画

１．維持管理の現状把握

　　①　モニタリングの現状、センサ情報等の活用

　　②　鉄道・電力等異業種でのモニタリング方法を調査

　　②　予算措置、人的整備、運用方法

２．効率的なモニタリングの実施に向けた調査研究

　　①　モニタリング方法の整理・効果検証

　　②　土木分野へ適用する場合の方法の検証

　　③　運用コスト、自動化（無人化）

３．継続的な維持管理の実施のための調査研究

　　①　最低限必要なモニタリング項目の抽出

　　②　予算的に継続的な実施を可能とする枠組みの検討

４．上記をとりまとめた手引き書、および報告書の作成

５．上記成果の情報発信

■活動概要

・期間：平成28～29年度（2か年）

・開催頻度：1～2か月に1回程度開催

・委員：定員25名程度（設立当初は10名程度）

　　　　　　異業種（重工、電機、情報等）からの委員を募集しております

　　　　　　　※ 情報収集、事例提供、イベント運営等を積極的に行える方

　　　　　　　※ 応募者が定員を超えた場合、オブザーバ等での参加をお願いする事があります

・幹　　事：河村　圭（山口大学大学院）

　　　　　　枡見周彦（JIPテクノサイエンス株式会社）

　　　　　　塩崎正人（三井住友建設株式会社）

・応募締切：平成28年5月13日（５月下旬に準備会を開催予定です）

・応募先：塩崎宛（MasandoShiozaki@smcon.co.jp）にメールで御連絡をお願いします。

以上